

鴨水同窓会総会主幹学年について

趣旨 近年、鴨水同窓会への参加者が、役員や関係者など毎年同じ顔ぶれに固定されている感があります。そこで、新たな参加者を募り、総会をより参加しやすいかたちに改変したいと思い、総会主幹学年を新設したいと考えました。

概要 (1) 総会主幹学年を新設し、当該学年中から幹事を選出する。倉吉東高校内の鴨水同窓会事務局と連携し、広報・企画・運営を行う。
(2) 総会主幹学年は、同窓会実施年度に満 50 歳となる学年とする。

業務 事務局の業務

- ① 会場予約 (8 月 14 日、倉吉シティホテルで当面固定)
- ② 資料作成 (同窓会総会で協議する資料を作成する)
- ③ 同窓会役員・昨年度の参加者への通知
- ④ 総会の司会
- ⑤ 出納管理 (参加費徴収、ホテルへの支払い)

総会幹事の業務

- ① 参加者の呼びかけ及びとりまとめ (担当学年の同級生、先輩・後輩を中心に、「顔の見える人間関係」を軸に新たな参加者を募る)
- ② アトラクションの企画 (懇親会のアトラクションを企画する)
- ③ 懇親会の司会

人選 (1) 総会幹事は、当該年度の同窓会学年幹事 (2 名×クラス数) とする。
(2) 同窓会幹事以外でも、希望があれば総会幹事に加わることができる。
(3) 倉吉東高に当該学年の同窓生が勤務している場合は、その者も総会幹事団に加わる。
(4) 総会幹事団の中から、1 名幹事長を決定する

運営 (1) 幹事長は 4 月末までに幹事会を開き、次の総会の運営方針を立案する。
(2) 幹事長は 6 月末までに事務局と連携し、運営の細案を決定する。
(3) 次年度の幹事学年の会員及にも参加を呼び掛ける。

利点 (1) 同窓会に同級会的な要素を持たせることで、今まで参加したことのない方にも、参加しやすい雰囲気を作る。
(2) 多くの方が同窓会に参加していただくことで、上下の連携も深まり、組織の活性化に繋がる。

平成 21 年 8 月より実施
平成 25 年 8 月一部改正